

キャラクター名  
天羽 夜宵(アモウ ヤヨイ)

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ ブラム=ストーカー		ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	16	性別	女
覚醒	生誕	衝動	妄想	初期侵食率	31	%
出自	待ち望まれた子	経験	力の暴走	邂逅	師父	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	1	0	0			1	行動値	20
感覚	5	1	0	3		9	(非装備時)	20
精神	2	0	0			2	戦闘移動	25
社会	0	0	1			1	全力移動	50

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	9		RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	5
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
赫き猟銃	射撃	9r+9	0	14		《赫き猟銃》Lv*2+4 使用後MP終了時にHPをLv点失う 侵蝕値5
└赫き猟銃*	射撃	9r+9	0	16		100%時
□オートシュプリッツェ(RS)	射撃	9r+9	5	26		《赫き猟銃》+《破壊の血》HP消費2
└□オートシュプリッツェ*	射撃	12r+9	5	31		100時

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
携帯電話	
コネ:情報収集チーム<UGN>	
ウェポンケース	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
対抗種	P	N		
両親	P 尽力	N 劣等感		
倉島 小太郎	P 尽力	N 憐憫		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
C:ブラム=ストーカー	3	2	M	-	-	対決	-	
効果: C値-Lv(下限値7)								
赫き弾	5	2	M	武器	-	対決	-	
効果: 攻撃力+[Lv×2] HP-2消費								
└追撃の魔弾	1	5	m	至近	自身	自動	リミット	
効果: MP間MA二回行動・二回目のMAのC値+1・《赫き弾》使用必須								
血の宴	3	3	M	-	範囲(選択)	対決	-	
効果: 対象を範囲(選択)に変更								
殺戮領域	1	3	M	-	-	対決	リミット	
効果: 《血の宴》と組合せ 攻撃力+10								
天からの眼	1	2	M	武器	-	対決	-	
効果: 判定ダイス+Lv個								
マスヴィジョン	3	4	M	-	-	対決	100↑	
効果: 攻撃力+[Lv×5]								
赫き猟銃	5	3	m	至近	自身	自動	-	
効果: <射撃> 武器作成								
└破壊の血	4	2	m	至近	自身	自動	リミット	
効果: 作成武器攻撃力に+[Lv*3] ガード値+5 HP2消費								
光芒の疾走	1	1	m	至近	自身	自動	-	
効果: 戦闘移動 離脱可能封鎖無視								
ウサギの耳	1							
効果: 聴覚強化。								
真昼の星	1							
効果: 視力強化。								
効果:								

優秀なUGNエージェント"曙光"天羽 朝光、"リパラー"天羽夕子間に生まれたサラブレッドとも呼べるUGNチルドレン。両親共有のエンジェルハイロウの力を受け継ぎ、血液を操るブラム=ストーカーと合わせ、優れた感覚能力を有する。またオーヴァードに対し絶大な威力を持つ《対抗種》の持ち主でもあるため、チルドレンの中でも優秀との評価。

優秀な両親のもとに産まれたから周囲の目など他人からどう見られているかに敏感で、評価される努力を怠らない。それ故に自他どちらともに対しても厳しい性格をしており、他人への言葉がきつくなってしまう。また、見られることに対しては必要以上に気にする彼女だが、他人に興味を持つようなことが少ないという天邪鬼気質からか、誰にも近寄れず、近寄られずの状態になりがち。どうしても彼女自身、両親のことが大好きで、彼女の行動原理などはつまりと両親に帰結している。

現在はF市の高校へ通い、オーヴァードとしてだけでなくあらゆる方面で上位の成績を収めており、自宅には彼女の受賞した賞などが両親の手によって盛大に飾られていたりする。が、上記の通り学校ではその内情が知られず、ドライさから孤立気味である。

『ヘルシャフト事件』を皮切りに、多少なりとはあるが事件の被害者兼功労者の倉島小太郎などを始めとし、交友関係を築き始めている。